



エコが千代田の自慢です！

エコチヨ

Vol.10 2019 秋号

Contents

p. 2-3	特集 二酸化炭素と森林整備
p. 4	「ちよだ・つま恋の森づくり」植樹ツアーのご紹介!!
p. 5	区役所本庁舎前での賑やかな打ち水を行いました
p. 6	生きものさがし観察会&セミ羽化観察会
p. 7	千代田区環境講演会・クビアカツヤカミキリ侵入点検のお願い
p. 8-9	第2回「CES環境講演会」を開催しました
p. 10-11	インターンシップ報告・環境作品展

千代田区環境まちづくり部環境政策課
(一社)千代田エコシステム推進協議会
[春・秋 年2回発行]



北の丸公園で夢中になって生きものさがし。都会の中の豊かな自然を実感しました。(6ページ参照)

二酸化炭素と森林整備

人は空気がなくては生きていけないことはよく知っていますね。それは空気に含まれている酸素が人にとってとても大切ということなのです。

空気の中に含まれている物質は様々ですが、窒素約8割、酸素約2割で、人が生きていくにはちょうど良いということです。

酸素はどうやってできているのでしょうか？

実は酸素の2/3が海からで太陽の光が届く海面から70m～80mに住むプランクトンや海藻によってつくられています。また、もちろん、樹木や植物でも空気中の二酸化炭素を吸って酸素を作り上げています。

二酸化炭素は地球をあたためます

今、二酸化炭素の増加が問題になっていますよね。それはなぜでしょう。

人が生活のために電気や熱などを使いますが、多くの場合は石油や石炭、ガスを燃やしてつくられています。その石油や石炭などが燃えると二酸化炭素がでできます。

二酸化炭素やメタン、フロンなど空気の中に含まれる物質を温室効果ガスと言います。太陽から降り注ぐ光が地面を暖め、その表面から放出される熱を温室効果ガスが吸収して空気を暖めています。

(温室効果ガスがないと、地球は凍りついてしまうと言われてます。)

長い年月をかけて人々の生活が豊かになるにつれて電気や熱を使う量が増え、二酸化炭素もとても多く排出されるようになり熱の吸収が増えて気温が上がりはじめています。

気温が上がりと始めると、氷河が溶け出したりして低い土地や砂浜は水没してしまいます。雨の降り方が大きく変わり、陸地では乾燥化が進み、台風などが猛威を振るい洪水などの被害が多くなるといわれています。

そのほかにも病害虫が増えて作物にも影響が出て世界的に深刻な食糧難を招くともいわれています。

森林整備が地球を救うのです

こうした中で二酸化炭素を減らすことに貢献しているのが森林整備です。一つ一つの樹木は、空気中の温室効果ガス、特に温暖化に影響のある二酸化炭素を吸収しています。そして酸素をはきだすという性質を持っています。

私たちの生活用品に多くの木が使われていますが、木はこうして環境にとっても貢献しているのです。

森林の整備は苗を植えるだけではなく、苗木のころは成長の邪魔をする草やつるを取り除きます。

また成長する中で余分な木を切ったり、太陽の

光が十分に行き届くように枯れてしまった木や曲がった木なども刈り取るなど50年～60年くらいかけて人が成長を助けています。木は大きくなって成長が止まると、吸収する二酸化炭素の量が少なくなります。伐採して私たちの生活に役立て、また新たな樹木を育てることで森林整備のサイクルが進むのです。

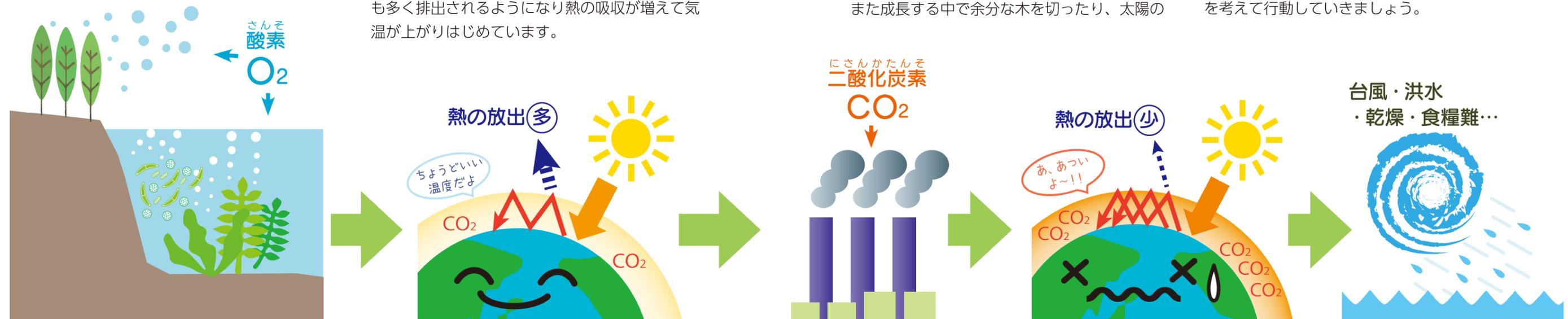
地球の環境を考えた行動をしましょう！

千代田区では、群馬県嬭恋村や岐阜県高山市と協力して、それぞれの森林に新たな樹木を育てるための植林などを行っています。

毎年、5月には嬭恋村に千代田区にお住まいの方などと一緒に訪問して、植林など森林を整備する活動をおこなって温暖化防止に貢献しています。

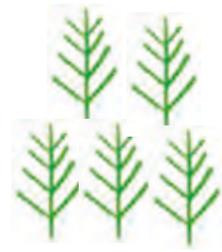
【嬭恋村での活動は4ページで紹介しています。】

皆さんもご家庭で電気や熱をあまり使わないような工夫をしたり、レジ袋の使用を控えたりと行えることはたくさんあります。一緒に地球の環境を考えて行動していきましょう。



5月25日(土)～26日(日)
みんなで楽しくCO₂を削減しよう!

「ちよだ・つま恋の森づくり」植樹ツアー のご紹介!!



「ちよだ・つま恋の森づくり」植樹ツアーとは?

「ちよだ・つま恋の森づくり」植樹ツアーは、千代田区と姉妹都市である群馬県嬭恋村と連携をした森林整備事業です。嬭恋村の豊かな自然の中に身を置き、区内では経験することが難しい自然散策や植樹体験を通じて、参加者の自然保護意識を啓発するツアーです。



▲ 令和元年度植樹ツアー集合写真



植樹ツアーでは何をするの??



●自然観察会●

森林の中をハイキングして、めずらしい木々や草花を観察。その後、バラギ湖周辺の小川で水辺の生きものの観察をします。

子どもたちは冷たい小川にどんどん入っていき、珍しい生きものたちに目を輝かせます。



▲ カゲロウの幼虫などが見つかりました

●植樹体験●

メインイベントの植樹体験では、地元の方と力を合わせてミズナラの苗木を植樹します。

鍬で土の掘り起こしから始まる作業は、一本植えるだけで重労働!それでも、自分たちの植えた樹の成長を願いながら、全員で楽しく植樹体験をしています。



▲ 今年は約175本植えました

8月1日(木) 8/1は水の日です 区役所本庁舎前で 賑やかな打ち水を行いました



区では、8月1日を「区内一斉打ち水の日」と定め、区民や事業者の皆さんの協力を得て、区内各所で一斉に打ち水を実施しています。

今年(令和元年)の梅雨明けは、7月の下旬になりましたが、梅雨明け直後から酷暑となり、まさに「打ち水日和」となり、大勢の皆さんが参加して打ち水を行いました。



▲ 暑い日には打ち水を!エコで地球温暖化を防止しましょう

区役所本庁舎前では、お子様連れの方から区内の大学(共立女子大学、上智大学ソフィア祭実行委員会、大妻女子大学、法政大学)の学生や企業の方々にも参加していただきました。

また、法政大学の学生による掛け声で、皆さんで楽しく賑やかに打ち水を実施しました。



▲ ソウさんジョーロも勢揃いで子どもたちをお出迎え



◀ 区内大学生は涼やかな浴衣姿で参加

打ち水の効果

打ち水の効果測定として、気温や地表温度を測定し、皆さんで涼しさを体感することができました。

打ち水前：気温 34.6℃・地表温度 34℃



打ち水後：気温 33.4℃・地表温度 33℃

7月～8月
生きものさがし観察会 &
セミ羽化観察会
を開催しました

場所：北の丸公園、日比谷公園
日時：生きものさがし 7月23日（火）
8月23日（金）
セミ羽化 7月23日（火）
7月29日（月）

生きものさがし

生きものさがし観察会は、全2日間の日程のうち7月23日（火）はお天気に恵まれず、北の丸公園での活動を急遽中止し、代わりに室内での講義を行いました。講義では、顕微鏡で生きものの体を観察したり生きものクイズを実施したりして楽しみました。8月23日（金）は、北の丸公園で生きもの観察を実施しました。都心である千代田区にも、さまざまな生きものが生息していることを改めて知ることができました。



▲講義では生きものについて楽しく学びます



▲バッタをたくさん捕まえて観察しました



▲北の丸公園ではどんな生きものが見つかるかな？

セミ羽化



夜に開催されたセミ羽化観察会では、長い地中生活から地上に出てきたセミが羽化する様子をじっくりと観察しました。約5年間にわたる土の中での生活を経て、地上に出て羽化し、大空に飛ばれていくまでの過程の一部を観察できたことで、参加された皆さんはとても感動されていたようです。



▲講義の様子



▲羽化の瞬間は感動



▲暗闇でのセミ羽化ショーに、みんな夢中

都会の中で自然を守ろうとする活動がすごいと思えました。

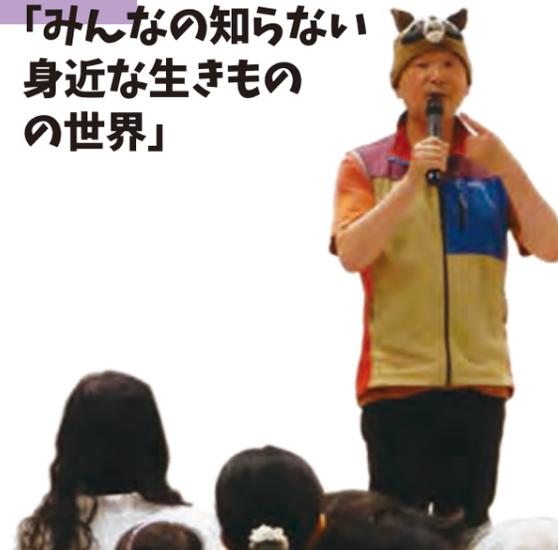
自然にもふれて、セミの一生の一部も観察できて良かったです。



（コメント：原文どおり）

公園などが近い場所にすごしていましたが、羽化がこんなに行われていることに驚きました。

6月8日（土）
千代田区環境講演会
「みんなの知らない
身近な生きもの
の世界」



毎年6月は、環境月間です。

環境月間にちなんで、区では6月に「環境月間講演会」を開催しています。

今年は6月8日（土）に、「みんなの知らない身近な生きもの世界 みんなで楽しく学ぼう！ 楽習会（がくしゅうかい）」をテーマにテレビでお馴染みのプロナチュラリストの佐々木洋さんをお迎えして、クイズや質問コーナーを交えながら、千代田区区民ホールで講演会を開催しました。

講演会では、三択や挙手によるクイズ形式で生きものの豆知識を学びました。

クイズでは、小学1年生の児童が、難しい問題を次々に正解してしまうという一幕もありました。

アツという間の2時間が過ぎ、午後3時30分に盛況の内に終了しました。



▲身近な生きもの知られざる一面を楽しく学びました

サクラなどへの
クビアカツヤカミキリ
侵入点検のお願い

場所：区内各所



特定外来生物「クビアカツヤカミキリ」は、幼虫が樹木に寄生すると、幹や枝の内部を食い荒らし、時に枯死させてしまう害虫です。

このクビアカツヤカミキリの国内での繁殖防止のために、本区への侵入の有無を区民の皆様にご確認いただきたく、点検をお願いするものです。ご協力をお願いします。

■対象の樹種：サクラ、モモ、ウメ、スモモ（できる範囲でプラム、アンズなどバラ科の果樹も）

▶点検の範囲：高さ3m位までの幹や大枝の表面、根元

▶点検のポイント：写真のような「フラス」（樹木内部に入った幼虫が出す、木くずと糞が混じったもの）が出ていないか、確認をお願いします。成虫を見つけた場合、できるだけその場で駆除してください。



フラス（疑いも含めて）や成虫を確認した場合は、至急、以下の担当までご連絡ください！

環境政策課 企画調査係
電話 03-5211-4255

インターンシップ報告

千代田区では、毎年大学生のインターンシップを実施しています。今年も9人の大学生が区役所の仕事を体験しました。その中で、環境政策課に配属になった学生の報告を紹介します。

見た目にも涼しいドライ型ミスト

みなさん、ドライ型ミストというのを知っていますか？ドライ型ミストとはノズルから噴霧される微細な霧状水滴の気化熱を利用した外気冷却システムで、平均で2℃～3℃程度の気温低減効果が認められていると言われています。千代田区ではヒートアイランド現象の緩和や東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた暑さ対策としてクールスポットの創出を推進しています。そこで今回は千代田区のドライ型ミストを紹介したいと思います。

千代田区では区が設置しているドライ型ミストと区内の事業者が区の助成金で設置したドライ型ミストがあります。区内の公園4か所に設置されているドライ型ミストは区が設置したもので、その他、区の助成金を利用して設置されたものもあります。

また、今年度は昨年度の実施内容に対する利用者からの意見を踏まえ、ミストの増設や高さの調節を行いました。



▲芳林公園

和泉公園では、たくさんの方がドライ型ミストの下で涼をとったり休んだりしている姿が見られました。また、千鳥ヶ淵公園では散歩中の幼稚園児がミストで遊んでいる姿もあり、ドライ型ミストがたくさんの方に親しまれていることがわかりました。

(法政大学 筒井春菜)



▲和泉公園



▲千鳥ヶ淵公園

イベント報告

10月18日～24日 千代田区環境作品展 代表作品



環境作品展は、環境意識啓発の一環として、千代田区内の公立小学生に環境ポスター、公立・私立中学生に環境標語を作成していただき、展示させていただいています。

多数の作品の中から、代表作品をご紹介します。

▶富士見小学校 5年
山田 咲楽さん



▶お茶の水小学校 5年
石川 樹里さん



▲九段小学校 6年
梅谷 友菜さん



▲千代田小学校 5年
林 大雅さん



▲番町小学校 5年
久保 吉輝さん



▲昌平小学校 5年
浅井 菜々美さん



▲麹町小学校 5年
小澤 璃央さん



▲和泉小学校 4年
中路 雪乃さん

この先も 青い地球の バトンをつなぐ
麹町中学校 1年 田中 愛梨さん

おかいもの わすれないでね エコバック
麹町中学校 2年 辛島 安希子さん

地球もね 命が宿る 生物だ
麹町中学校 2年 小島 勇輝さん

わたしの地球はあなたの地球 あなたの地球はみんなの地球 みんなの地球はみんなを守る
麹町中学校 3年 K.Kさん

未来はね 小さな努力で 変わってく
神田一橋中学校 1年 河邊 音羽さん

君のエコ それで未来が 変わるかも
神田一橋中学校 2年 二村 光羽さん

未来では「温暖化!!」なんて言いたくない
神田一橋中学校 3年 貝塚 健之介さん

守ろうよ 地球の未来 みんなの笑顔
神田一橋中学校 3年 横田 理香さん

エコに協力 地球がみんなの家だから
九段中等教育学校 1年 梶木 基陽さん

守ろうよ 私たちの地球を 省エネで
九段中等教育学校 2年 山口 紗季さん

「自分はいい」 そう思ってから 早何年?
九段中等教育学校 3年 上杉 みずきさん

戻らない 防がなければ 進むだけ
九段中等教育学校 3年 山邊 奈々葉さん

(一社) 千代田エコシステム推進協議会の活動に参加してCO₂削減に取り組みませんか?



(一社) 千代田エコシステム推進協議会では、区に関わる人や組織が取り組みやすい環境マネジメントシステム「千代田エコシステム (CES)」の普及・啓発に努めています。 で検索!

参加する

CO₂削減について学び、考えていただくための各種イベントや講座に参加する

登録会員になって情報を受け取る。

*登録会員の会費は無料です。

メールまたはFAXにてご案内をお送りします。お名前・ご住所・ご連絡先(メールアドレスまたはFAX番号)を明記の上、下記までご連絡ください。

■ mail : info@chiyoda-ces.jp
■ FAX : 03-3221-3405

クラスⅢを導入する

千代田区独自の環境マネジメントシステム(クラスⅢ)へ参加し、監査と認証を受ける

ISO14001よりも安価で簡易に運用できる環境マネジメントシステムです。業務の効率化やコスト削減効果が期待できるうえ、千代田区の各種優遇制度も利用可能になります。監査料4万円～。お見積り等、お気軽にご相談ください!

■ TEL : 03-5211-5085
■ mail : info@chiyoda-ces.jp

会員になる

(一社) 千代田エコシステム推進協議会の活動を支え、一緒に運営する会員になる

会員募集中です!

区分	正会員	賛助会員
教育機関	60,000円	30,000円
企業(資本金1億円以上)	60,000円	30,000円
企業(資本金1億円未満)	20,000円	10,000円
上記以外の団体	10,000円	5,000円
個人	2,000円	1,000円

- 会員** (2019年10月時点、敬称略・順不同).....
- 企業** 三菱地所株式会社、株式会社大塚商会、東京電力パワーグリッド株式会社銀座支社、東京ガス株式会社中央支店、東洋美術印刷株式会社、株式会社東畑建築事務所、前田建設工業株式会社、株式会社小学館集英社プロダクション、徳和FPカレント、株式会社ユニパック、株式会社林事務所、株式会社Kエナジー
- 教育機関** 学校法人日本歯科大学、学校法人法政大学、学校法人専修大学、学校法人明治大学、学校法人大妻学院、学校法人二松学舎、学校法人東京家政学院、学校法人共立女子学園
- 団体** 東京商工会議所千代田支部、千代田区商店街連合会、千代田区連合町会長協議会、公益財団法人まちみらい千代田、2×3スリーレッグ、千代田区商店街振興組合連合会、神田駅西口商店街振興組合、千代田区
- 個人** 85名

(一社) 千代田エコシステム推進協議会

『エコチヨ』へのご意見・ご感想はこちらまでお寄せください

千代田区環境まちづくり部環境政策課

住所: 〒102-8688
千代田区九段南1-2-1千代田区役所5階

電話: 03-5211-4255(企画調査係)
FAX: 03-3264-8956
メール: kankyouseisaku@city.chiyoda.lg.jp



(一社) 千代田エコシステム推進協議会

住所: 〒102-8688
千代田区九段南1-2-1千代田区役所5階

電話: 03-5211-5085
FAX: 03-3221-3405
メール: info@chiyoda-ces.jp

